

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第3部門第4区分
【発行日】平成17年6月9日(2005.6.9)

【公開番号】特開2003-166047(P2003-166047A)

【公開日】平成15年6月13日(2003.6.13)

【出願番号】特願2002-80873(P2002-80873)

【国際特許分類第7版】

C 2 3 C 14/06

G 0 2 B 1/11

【F I】

C 2 3 C 14/06 G

G 0 2 B 1/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成16年8月25日(2004.8.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0088

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0088】

図13(a)に示すように、この試験に用いた耐摩耗性試験装置201は、往復動する可動台202上に試料(薄膜が形成された基板)203を載置し、下面にスチールウール204が配置された押圧子205を試料203に所定の荷重(ここでは700g)で押圧するように構成されている。符号206は押圧子205を保持するアームを示す。また、スチールウール204は、ここでは#0000のものを用いた。耐摩耗性は、図13(b)に示すように、A~Dの4ランクにランク付けすることによって行った。ここで、ランクAは「傷が付かない」、ランクBは「傷が少し付く」、ランクCは「傷がつき、膜の剥離もある」、ランクDは「膜がほとんど剥離する」というランクである。

【手続補正2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図12

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図12】

